



基本理念「心のかよう医療を行い、信頼される病院」

# かわせみ

R4年度  
春号  
VOL.52

◆ 室長就任のご挨拶

◆ 耳鼻咽喉科のご紹介

◆ 新任及び退職医師のお知らせ



## ご挨拶

河合 英 (かわい まさる)

消化器外科主任部長 兼 診療局次長 兼 医療相談・連携室 室長

令和4年4月より医療相談・連携室長を拝命いたしました河合 英と申します。

医療の専門化が進み患者の皆さんにとっては、質の高い専門医療が受けられるようになってきました。現在の医療においては中核病院での専門治療後は、地域の療養型病院や開業されている各専門診療科医院をはじめ、介護療養施設、訪問看護ステーションなどをスムーズに利用できるような、医療連携システムが確立されています。市立ひらかた病院でも令和3年3月に地域医療支援病院の承認を受け、各専門診療科医院からご紹介をいただき検査・診断・治療を行う北河内医療圏での中核病院として地域医療の一翼を担っています。

今後さらに高齢化が進み医療連携システムもさらなるアップグレードが必要かと思われませんが、医療機関同士が連携し最適な医療サービスが提供できるよう市立ひらかた病院医療相談・連携室としての役割を果たせればと考えています。

# 耳鼻咽喉科をご紹介します

## 耳鼻咽喉科

# 6階 東

## フロアステーション



耳鼻咽喉科主任部長：大津 和弥 (おおつ かずや)

- ・大阪府茨木市出身
- ・1999年三重大学卒業、耳鼻咽喉科入局
- ・三重大学では頭頸部外科専門
- ・+αで音声外科および嚥下治療を行っていた。
- ・8年前に大阪に戻り、寝屋川の病院で通常の耳鼻咽喉科に加えて音声外科を精力的に行ってきた。
- ・その関連で誤嚥防止手術も行ってきた。
- ・2021年10月～市立ひらかた病院着任



耳鼻咽喉科では耳・鼻・咽喉頭・頭頸部の幅広い疾患を取り扱いますが、当科では入院や手術が必要である方を中心に加療しております。その中でも積極的に取り組んでいるのが音声外科と頭頸部腫瘍、鼻副鼻腔手術です。

特に音声外科に関しては他院であまり取り扱っていない声帯麻痺や痙攣性発声障害、声のピッチが高い、低いなどに対して喉頭枠組み手術を行っています。また手術に抵抗がある、全身状态的に難しい症例に対してもボトックスやアテロコラーゲンの注入なども行っております。

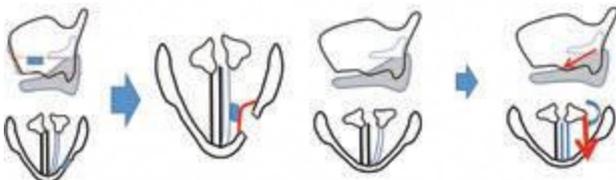
咽喉頭の腫瘍や耳下腺・顎下腺などの唾液腺腫瘍、甲状腺腫瘍、頸部腫瘍は術前にファイバースコープや画像検査、頸部エコー、細胞診などで精査し、手術が必要な方に対して積極的に手術を行っております。

鼻疾患に関しては鼻中隔彎曲やアレルギー性鼻炎による鼻閉や鼻水で困られている方に対して鼻中隔彎曲矯正術や下鼻甲介手術を、副鼻腔炎・鼻茸に対しては内視鏡下による鼻・副鼻腔手術を行い、患者さんに負担の少ない治療を提供しております。昨今増えているといわれている難病の好酸球性副鼻腔炎に対してもまずは診断を行い、難病基準を満たせば難病申請をして患者様の経済的負担を少なくした状態で最新の治療（手術およびデュピルマブの自己注射など）を行っています。

耳鼻咽喉科で気になることなどありましたらご紹介頂ければ幸いです。

甲状軟骨形成術 I 型

披裂軟骨内転術

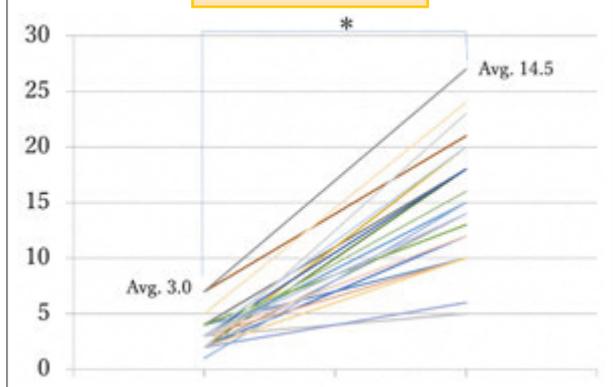


声帯麻痺手術の概要

甲状軟骨形成術とI型と披裂軟骨内転術を併用して、発生時の声門間隙を小さくする。

声帯麻痺患者において、最長発声時間が術前3秒から14.5秒まで改善した。

声帯麻痺 術前後 MPT



声帯麻痺患者において、最長発声時間が術前3秒から14.5秒まで改善した。

## 新任医師及び退職医師のお知らせ

向井 規子 (ムカイ ノリコ) 令和4年4月1日着任 眼科 主任部長



この度、眼科部長に就任いたしました向井規子です。  
これまで2人の娘を育児しながらいろいろな病院で勤務して参りましたが、今回長年暮らしてきたこの枚方の地で働けることに、大きな喜びを感じているとともに身の引き締まる思いです。  
私の専門は角膜疾患ですが、眼科疾患全般の診察に対応していきます。そして枚方の地域に根付いた病院として患者さんの目の健康を守っていきたい所存です。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

柴崎早枝子 (シバサキ サエコ) 令和4年4月1日着任 糖尿病内科 部長



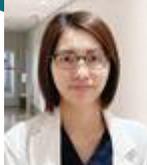
糖尿病の領域の中でも、特に「1型糖尿病」「妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠」の治療を得意としております。特に AGP (Ambulatory Glucose Profile、24時間連続して測定された血糖値や間質液中グルコース値を集約し、視覚的に解析する方法) から血糖変動を読み解き、経口血糖降下剤やインスリン製剤を調整し、より良い血糖コントロールを実現する手法に長けています。私生活では、3人娘の母親であり、外科医の妻で、休日には着物を着ます。皆様、どうぞ末永く宜しくお願ひいたします。

宮崎信一郎 (ミヤザキ シンイチロウ) 令和4年1月1日着任 麻酔科 主任部長



2022年1月に入職しました。これまでは大阪医科薬科大学附属病院を中心に臨床・研究に励んで参りました。今後は今までの経験を生かし、安全で患者に優しい麻酔を提供し、患者の痛み・不安を少しでも軽減するよう努めて参ります。  
手術を受ける際は、麻酔科指導医専門医・ペインクリニック専門医が在籍する市立ひらかた病院で!!!  
趣味は読書、スポーツ観戦(サッカー、バスケット、ゴルフ)

中村奈津穂 (ナカムラ ナツホ) 令和4年4月1日着任 産婦人科 副部長



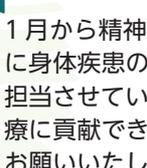
私は、大阪医科薬科大学に入局後、北摂総合病院にて奥田喜代司先生のもとで、主に腹腔鏡技術認定医を取得することができました。大学院では、子宮内膜症から卵巣癌への癌化に関する研究を行い、大阪医科薬科大学附属病院で約6年間、子宮内膜症の専門外来や不妊外来を担当してきましたので、その経験を活かして、1人でも多くの患者さんに寄り添う医療ができればと思っています。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

杉本 創 (スギモト ツクル) 令和4年4月1日着任 麻酔科 医長



手術における麻酔と、ペインクリニック・緩和ケアチームにも携わらせていただきます。お気軽に何でもご相談いただければと思います。

田中こゆき (タナカ コユキ) 令和4年1月1日着任 精神科 副部長



1月から精神科に着任致しました田中こゆきと申します。主に身体疾患の加療目的で入院された方々の精神症状の診察を担当させていただいております。丁寧な診察を心がけ、地域医療に貢献できるよう精進してまいりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

守谷 和樹 (モリタニ カズキ) 令和4年4月1日着任 整形外科 副部長



今まで市民病院で主に一般外傷の治療を行ってきました。これからは、大原先生と股関節の治療を中心に携わりたいと思っています。患者さんの目線にたち、最善の治療を提供できるよう努めます。どうぞよろしくお願ひいたします。趣味は、釣りとテニスです。

横田 悠太 (ヨコタ ユウタ) 令和4年4月1日着任 消化器内科 医長



この度、消化器内科に着任いたしました横田悠太と申します。枚方出身です。趣味は、ライブに行くことです。丁寧な診察とわかりやすい説明を心がけ、地元である枚方の医療に貢献できるよう精進してまいります。どうぞ宜しくお願ひいたします。

関根千香子 (セキネ チカコ) 令和4年4月1日着任 皮膚科 医長



この度、皮膚科に着任いたしました関根千香子と申します。診察は主に一般皮膚科外来や入院中の褥瘡診察などを担当いたします。皮膚トラブルについてお気軽にご相談下さい。受診患者さんの人数や状態によっては待ち時間が長くなってしまう、ご迷惑をおかけすることもあります。ご容赦いただけましたら幸いです。今後ともよろしくお願ひいたします。

兼竹 博文 (カネタケ ヒロフミ) 令和4年4月1日着任 耳鼻咽喉科 医員



兼竹博文と申します。平成28年に大阪医科薬科大学を卒業し、その後、地元の香川大学で初期研修を行いました。母校の大阪医科薬科大学の耳鼻咽喉科に入局し、大阪医科薬科大学附属病院、洛和会音羽病院での勤務を経て、本年4月に当院へ就任いたしました。地域の皆様のお役に立てるよう、日々精進して参りますのでよろしくお願ひ申し上げます。

3月末をもって退職いたしました。ありがとうございました。

産婦人科 中村真由美、眼科 鈴木浩之、皮膚科 宗元紗和、循環器内科 不二樹五郎、泌尿器科 小林大介  
4月からも非常勤として外来を担当します。 麻酔科 赤塚正文、産婦人科 田吹邦雄、耳鼻咽喉科 鈴木 学

# 登録医療機関のご紹介

## すわ診療所

枚方市渚南町 26-5 TEL.072-896-6320

診療科 内科、皮膚科



諏訪 洋志 先生



院長の諏訪先生は、枚方市出身で平成30年に開業され、地域のかかりつけ医として断らない診療を心がけているそうです。

内科・皮膚科の一般診療はもちろん、外傷や熱傷、痔の日帰り手術、往診や訪問診療にも対応しています。

全ての患者さんに対応し、紹介が必要な場合は紹介先と連携し、予約をとるまでがかかりつけ医の責任であると考えておられます。

先生は、医療機関やデイサービス、ケアマネ、薬局、訪問看護とも直接話をし、顔が見える関係と信頼を作り上げていらっしゃいます。また関係機関と一緒に診療所でのミーティングや患者家族さんからの相談に同席してもらい、率直な意見交換をする事で、より良い医療サービスが提供できているそうです。

診療所ではクランクを配置し、患者さんと正面から向き合い、相手を尊重した会話を大切にされているため信頼も厚く、患者さんからの紹介も多く、評判は口コミで広がっています。

診療の忙しい中、先生、看護師、クランク、受付等のスタッフ関係も良く、笑顔で仕事をしているのが印象的でした。諏訪先生ありがとうございました。



## 山本歯科医院

枚方市禁野本町 1-8-25 TEL.072-840-0720

診療科 歯科



山本 信之 先生



山本歯科医院は平成25年4月に開業されました。山本先生は幅広い年代に向けて、患者さんに寄り添える歯科医院づくりを心がけておられます。

山本先生は、患者さんに歯のメンテナンスを通じて、治療した後も自分で健康な歯を維持していけるよう、予防的なアプローチをしたり、歯の知識を増やしてもらいたいという思いがあるそうです。

また入れ歯治療にも尽力されており、噛めずに困っていた方がぴったり合う入れ歯のおかげでよく食べられるようになり、健康を取り戻されることが嬉しいそうです。

りんごをモチーフにした内装は、森の中でくつろげるような空間をイメージされているそうで、窓から入る光にもその空間のあたたかさを感じました。

山本先生は、口腔内の健康は身体全体に繋がり、それを維持・管理していくことは患者さんの社会性を保ち、人生を豊かにしていくので、前向きに受診してほしいと話されていました。山本先生、たくさんのお話をいただき、ありがとうございました。

